

社団法人 日本家政学会関東支部  
平成 20 年度 通常総会議案書

(社)日本家政学会関東支部

## 社団法人日本家政学会関東支部 平成 20 年度通常総会次第

日 時： 平成 20 年 4 月 19 日（土） 12 時 15 分～12 時 45 分

会 場： 埼玉大学教育学部 A 棟 A426 室

1. 開 会
2. 支部長挨拶
3. 議長選出
4. 議 事
  - 第一号議案 平成 19 年度事業報告の件
  - 第二号議案 平成 19 年度収支決算報告の件
  - 第三号議案 平成 19 年度監査報告の件
  - 第四号議案 平成 20 年度－21 年度役員選出の件
  - 第五号議案 平成 20 年度事業計画案の件
  - 第六号議案 平成 20 年度収支予算案の件
5. 議長解任
6. 閉 会

## 【第一号議案】平成19年度事業報告の件

### 1. 総務関係

#### (1) 会員の状況(平成20年3月号発送情報より)

名誉会員	9名
正会員	1236名(永年会員17名を含む)
学生会員	104名

---

計 1349名

#### (2) 総会(規約第11条(1))

##### 2.1) 通常総会

平成19年4月21日(土) 於 和洋女子大学  
平成18年度事業報告及び収支決算  
平成19年度事業計画及び予算案の承認など

##### 2.2) 臨時総会

平成19年11月24日(土) 於 日本女子大学  
平成20・21年度支部選出役員の選出

#### (3) 役員会開催(規約第11条(3))

##### 3.1) 第1回 平成19年4月21日(土) 於 和洋女子大学

出席(15名): 支部長、副支部長1、幹事11、監事1、オブザーバー1

##### 3.2) 第2回 平成19年4月21日(土) 於 和洋女子大学

出席(14名): 支部長、副支部長1、幹事11、オブザーバー1

##### 3.3) 第3回 平成19年7月21日(土) 於 東京家政大学

出席(18名): 支部長、幹事15、監事1、オブザーバー1

##### 3.4) 第4回 平成19年9月8日(土) 於 お茶の水女子大学

出席(11名): 支部長、副支部長2、幹事7、オブザーバー1

##### 3.5) 第5回 平成19年11月10日(土) 於 東京家政大学

出席(14名): 支部長、副支部長2、幹事9、監事1、オブザーバー1

##### 3.6) 第6回 平成19年11月24日(土) 於 日本女子大学

出席(16名): 支部長、副支部長2、幹事11、監事2

##### 3.7) 第7回 平成20年2月19日(火) 於 お茶の水女子大学

出席(19名): 支部長、副支部長2、幹事14、監事2

##### 3.8) 第8回 平成20年3月14日(金) 於 横浜国立大学

出席(13名): 支部長、副支部長1、幹事11

##### 3.9) 第9回 平成20年4月19日(土) 於 埼玉大学

出席(19名): 支部長、副支部長2、幹事14、監事1、オブザーバー1

#### (4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

4.1) 学会賞・奨励賞の推薦はなし。

4.2) 功労賞候補者として、小林茂雄氏、渋川祥子氏の2名を推薦した。

## 2. 財務関係

ホームページの管理費が昨年度は業者の好意で破格の価格であったが、今年度はほぼ標準に近い価格にもどったため予算額を超えてしまった。また、19年度は役員選挙を実施した年度にあたり、選挙特別会計より10万円、一般会計より20万円を選挙費として支出した。

これまで、毎年「HP・若手の会等の特別会計」からホームページの管理費の一部と、若手の会への研究助成費として計25万円ずつを支出してきたが、残額が少なくなりつつある。平成20年度予算原案において、「HP・若手の会等の特別会計」の次期繰越額を55万円としているが、将来、単年度予算規模を100万円程度と想定すると、不慮の出費に備えるための留保の規模は30万円程度が許容されると考えられる。従って、21年度予算案の検討にあたっては、支出規模が本部からの交付金を若干超える程度になるように編成し、減額のスピードを緩和して、30万円程度を留保するのが妥当ではないかと考えられる。この点については、次期役員会において検討されることを希望する。

源泉徴収税は講師の謝礼とともにアルバイト代についても、昨年度と同様に支払った。この税金は翌月の10日までに、支払った人の住所および氏名と共に本部に送金し、本部から税務署に支払ってもらうものである。しかし、毎回の送金にお金がかかるため、本部に立て替えをお願いし、必要事項の連絡だけを毎回行うようにして、仕事の効率化ならびに経費の削減化を図るとよいと考えられる。

## 3. 企画関係

### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

1.1) 第10回家政学関連卒業論文・修士論文発表会（G企画）

平成20年3月14日（金） 於 横浜国立大学 13:00～17:00

演題数 29件（卒論22件、修論7件）、参加者 98名

### (2) 講習会（規約第4条（2））

2.1) パソコン講習会

「Photoshop（cs8.0.1）による写真・画像加工の方法」（D企画）

平成19年4月21日（土） 於 和洋女子大学 13:15～15:15

講師：和洋女子大学家政学部 鬻谷 要 参加者60名

### (3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

3.1) （独）産業技術総合研究所つくばセンター見学（F企画）

平成19年10月23日（火）14:00～17:00

参加者12名（正会員10名、非会員2名）

3.2) 講演会—食の安全・安心に関する最新情報（E企画）

平成19年11月24日(土) 於 日本女子大学 13:30~15:40

講演1 食品の微生物学的安全性確保のための技術開発

講師:(独) 農業・食品産業技術総合機構 食品総合研究所 川本伸一

講演2 食に対する信頼確保のための技術開発—米のDNA判別—

講師:(独) 農業・食品産業技術総合機構 食品総合研究所 大坪研一

参加者28名(正会員23名、非会員5名(内学生2名))

#### 4. 広報関係

##### (1) 関東支部ホームページ

クリエイティブ・プラント担当者に役員会抄録、各企画の案内などホームページにアップの依頼をし、毎回掲載を確認した。

##### (2) 関東支部メールニュース

メールニュース受信用のアドレス登録を勧誘し、平成20年3月末日現在で243名が登録した。平成19年度はメールニュースを4回配信した。

##### (3) その他

日本家政学会ホームページに関東支部卒論・修論発表会のポスター、案内を掲載し、広報活動した。アドレスの登録勧誘は、昨年実績効果がみられたので平成20年度通常総会の開催案内発送時に、文書によって再度呼びかけた。

#### 5. 若手の会の活動

##### (1) 講習会(規約第4条(2))

###### 1.1) 第4回統計基礎講座—Excelで行う統計処理—

平成19年10月20日(土) 於 和洋女子大学

講習会: 13:00~16:00(休憩時間を含む)

交流会: 16:00~17:00

講師: 和洋女子大学人文学部発達科学科 高梨一彦

参加者27名(正会員15名, 学生会員1名, 非会員11名(学生含む))

##### (2) 若手の会幹事会開催

###### 2.1) 第1回 平成19年10月20日(土) 於 和洋女子大学 11:00~12:00

## 【第二号議案】平成19年度収支決算報告の件

### 一般会計

#### 収入の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	1,162,000	1,152,000	10,000	平成19年收入1,152,000円
利息	0	631	-631	
寄付金	0	0	0	
活動積立金取り崩し	250,000	250,000	0	HP 特別会計より
	200,000	200,000	0	選挙特別会計より
当期収入合計(a)	1,612,000	1,602,631	9,369	
前期繰越収支差額	104,950	104,950	0	
収入合計(b)	1,716,950	1,707,581	9,369	

#### 支出の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
1. 管理費				
会議費	90,000	68,069	21,931	
旅費・交通費	140,000	171,030	-31,030	
通信・運搬費	30,000	18,080	11,920	
消耗品費	25,000	263	24,737	
人件費	10,000	0	10,000	
印刷費	10,000	0	10,000	
小計	305,000	257,442	47,558	
2. 事業費				
総会費	150,000	134,096	15,904	
見学会・講習会	120,000	82,604	37,396	
研究発表会	350,000	307,954	42,046	修論・卒論発表
研究助成(若手の会)	100,000	100,000	0	若手の会活動費
HP維持管理費	250,000	352,165	-102,165	
選挙費	300,000	353,633	-53,633	
小計	1,270,000	1,330,452	-60,452	
3. その他				
予備費	141,950	41,359	100,591	
小計	141,950	41,359	100,591	
当期支出合計(c)	1,716,950	1,629,253	87,697	
当期収支差額(a-c)	0	-26,622	26,622	
次期繰越収支差額(b-c)	0	78,328	-78,328	

## 特別会計

### 1. 特別会計全般

#### 収入の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
特別会計合計	1,228,204	1,228,204	0	
利息	0	1,557	-1,557	
当期収入合計(a)	1,228,204	1,229,761	-1,557	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(b)	1,228,204	1,229,761	-1,557	

#### 支出の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
HP・若手の会等特別会計	250,000	250,000	0	
選挙特別会計	200,000	100,000	100,000	
記念行事基金特別会計	0	0	0	
当期支出合計(c)	450,000	350,000	100,000	
当期収支差額(a-c)	778,204	879,761	-101,557	
当期繰越収支差額(b-c)	778,204	879,761	-101,557	

### 2. HP・若手の会等特別会計

#### 収入の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
HP・若手の会等特別会計	800,437	800,437	0	
利息	0	1,009	-1,009	
当期収入合計(a)	800,437	801,446	-1,009	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(b)	800,437	801,446	-1,009	

#### 支出の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
一般会計への支出	250,000	250,000	0	
当期支出合計(c)	250,000	250,000	0	
当期収支差額(a-c)	550,437	551,446	-1,009	
次期繰越収支差額(b-c)	550,437	551,446	-1,009	

### 3. 選挙特別会計

#### 収入の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
選挙特別会計	400,048	400,048	0	
利息	0	504	-504	
当期収入合計(a)	400,048	400,552	-504	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(b)	400,048	400,552	-504	

#### 支出の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
一般会計への支出	200,000	100,000	100,000	
当期支出合計(c)	200,000	100,000	100,000	
当期収支差額(a-c)	200,048	300,552	-100,504	
次期繰越収支差額(b-c)	200,048	300,552	-100,504	

### 4. 記念行事基金特別会計

#### 収入の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
記念行事基金特別会計	27,719	27,719	0	
利息	0	44	-44	
当期収入合計(a)	27,719	27,763	-44	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(b)	27,719	27,763	-44	

#### 支出の部

単位：円

	予算	決算	差異	備考
一般会計への支出	0	0	0	
当期支出合計(c)	0	0	0	
当期収支差額(a-c)	27,719	27,763	-44	
次期繰越収支差額(b-c)	27,719	27,763	-44	

## 日本家政学会関東支部 資産

単位：円

科目	金額
I 流動資産（一般会計、関東支部若手の会）	
現金	20,677
普通預金（みずほ銀行）	57,651
合計	78,328
II 固定資産（特別会計）	
HP・若手の会等特別会計（みずほ銀行）	551,446
記念行事基金（みずほ銀行）	27,763
選挙特別会計（みずほ銀行）	300,552
合計	879,761
I+II 合計	958,089
III 負債	
未払い金	0
合計	0
正味財産 (I+II) - III	958,089

## 【第三号議案】平成19年度監査報告の件

平成19年4月21日の総会で支部規約の改訂案が承認され、「支部監事は支部事業および支部会計の監査を行う」ことになった。この規約に基づき、監査報告を行う。

### 【第一号議案】

#### 1. 総務関係

- ①正会員数は昨年同様おおよそ1350名ほどで推移しているが、学生会員は約30名増加した。
- ②総会は例年通り開催され、役員会は選挙により回数が増えたが、活発な議論・提案がなされた。

#### 2. 財務関係

定められた予算の中で大きな赤字を出すことなく決算報告が行われた。多額の出費を伴うH.P.の維持管理費については今後検討が必要である。

#### 3. 企画関係

例年通り研究発表会や講習会、見学会等が企画され、遂行された。

#### 4. 広報関係

卒論等発表会の「簡易文献アップロードシステム」の採用、役員間のメーリングリストの活用、会員へのメールニュースの配信など、情報交換の利便性の向上と情報公開に貢献できた。

#### 5. 若手の会の活動

パソコン講習会、幹事会ともに例年通り開催された。

#### 6. 組織関係

- ①役員組織の位置づけと役割分担の組織図が提示され、役員間の共通理解の促進が図られた。
- ②会員の総意を反映した開かれた組織づくりをするために規約を改定し、選挙人確定の時期の変更、ならびに選挙管理委員会を創設するなど、組織の整備が図られた。

### 【第二号議案】

平成19年度は役員改選の年であった。選挙に多額の経費が掛かっているが、投票率が15.6%と低く、代議員制の採用など費用対効果の観点から検討が必要とされる。

会計経処理は費目ごとにきちんと分類・整理され、各種通帳の記載事項との対応も完璧であった。

支部名：関東支部

平成19年度支部収入(決算)

一般会計

単位：円				
	予算	決算	差異	備考
本部交付金	1,162,000	1,152,000	10,000	平成19年実際収入 1,152,000円
利息	0	631	-631	
寄付金	0	0	0	
活動積立金取り崩し	250,000	250,000	0	HP特別会計より
	200,000	200,000	0	選挙特別会計より
当期収入合計(a)	1,612,000	1,602,631	9,369	
前期繰越収支差額	104,950	104,950	0	
収入合計(b)	1,716,950	1,707,581	9,369	

平成19年度支部支出(決算)

単位：円				
	予算	決算	差異	備考
1.管理費				
会議費	90,000	68,069	21,931	
旅費・交通費	140,000	171,030	-31,030	
通信・運搬費	30,000	18,080	11,920	
消耗品費	25,000	263	24,737	
人件費	10,000	0	10,000	
印刷費	10,000	0	10,000	
小計	305,000	257,442	47,558	
2.事業費				
総会費	150,000	134,096	15,904	
研究発表会	350,000	307,954	42,046	修論・卒論発表
見学会・講習会	120,000	82,604	37,396	
研究助成(若手の会)	100,000	100,000	0	若手の会の活動費
HP維持管理費	250,000	352,165	-102,165	
選挙費	300,000	353,633	-53,633	
小計	1,270,000	1,330,452	-60,452	
3.その他				
予備費	141,950	41,359	100,591	
小計	141,950	41,359	100,591	
当期支出合計(c)	1,716,950	1,629,253	87,697	
当期収支差額(a-c)	0	-26,622	26,622	
次期繰越収支差額(b-c)	0	78,328	-78,328	

現金預金の期末残高内訳

	単位円	備考
手許現金	20,677	
銀行預金	57,651	
残高内訳	78,328	

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、支部規約に則った適正な事業、適正な収支決算がなされていることを認めます。

平成20年4月12日

監事 青木 幸子 (印)

監事 牛腸 ヒロミ (印)

## 【第四号議案】平成20年度－21年度役員選出の件

### 1. 選挙スケジュール

平成19年	8月		書面審議により役員による候補者リストの抽出
平成19年	9月	8日	第4回役員会において役員による候補者を決定 選挙管理委員会の発足 (委員長：鎌田、委員：石井、鈴木、川嶋、雲田、仲西)
平成19年	10月	1日	支部会員に投票用紙を発送
平成19年	11月	4日	投票〆切（消印有効）
平成19年	11月	10日	選挙管理委員会による開票 第5回役員会において候補者の決定
平成19年	11月	24日	臨時総会による候補者の承認 候補者に就任・承諾の依頼を開始
平成19年	12月	15日	理事被選挙人候補者決定、リストを本部に提出
平成19年	12月	26日	未決定を含む代議員候補者リストを本部に提出
平成19年	12月	末日	支部長、支部監事は決定 支部幹事20名は決定、1名が理事被選挙人のため未決定
平成20年	2月	9日	本部理事会において理事候補が決定 未決定代議員候補者、未決定支部幹事の決定作業開始
平成20年	2月	19日	代議員候補者、支部幹事の最終決定 代議員候補者の決定リストを本部に提出

なお、次期支部長による2名の副支部長と4名以内の幹事の指名はこの後に行う。

### 2. 投票結果

- (1) 送付数： 1251通
- (2) 投票数： 195
- (3) 投票率： 15.6%

### 3. 次期選出役員

支部長

氏名	所属
石井克枝	千葉大学教育学部

支部監事

大塚美智子	日本女子大学家政学部
田島眞	実践女子大学生生活科学部

理事被選挙人候補者

氏名	所属
青木幸子	東京家政大学
芦澤昌子	日本女子大学家政学部
天野晴子	日本女子大学家政学部
猪又美栄子	昭和女子大学生生活科学部
今井悦子	聖徳大学人文学部
貝沼やす子	静岡県立大学食品栄養科学部
香西みどり*	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
牛腸ヒロミ	東京聖栄大学健康栄養学部
佐々井啓*	日本女子大学家政学部
薩本弥生	横浜国立大学教育人間科学部
中島明子*	和洋女子大学家政学部
仲西正	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
布施谷節子	和洋女子大学家政学部
堀越栄子	日本女子大学家政学部
渡邊彩子	群馬大学教育学部

\*理事候補者

代議員候補者

氏名	所属
青木幸子	東京家政大学
芦澤昌子	日本女子大学家政学部
天野晴子	日本女子大学家政学部
市川朝子	大妻女子大学家政学部
伊藤紀之	共立女子大学家政学部
江原絢子	東京家政学院大学家政学部
大越ひろ	日本女子大学家政学部
岡田宣子	東京家政大学家政学部
貝沼やす子	静岡県立大学食品栄養学部
金子佳代子	横浜国立大学教育人間科学部
グエン・ヴァン・ チュエン	日本女子大学家政学部
河野一世	味の素（株）
牛腸ヒロミ	東京聖栄大学健康栄養学部
小西雅子	東京ガス（株）食情報センター
薩本弥生	横浜国立大学教育人間科学部
佐藤文子	千葉大学教育学部
澤山茂	東京農業大学応用資源科学部
徳井淑子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
長尾慶子	東京家政大学家政学部
能澤慧子	東京家政大学家政学部
松村祥子	放送大学教養学部
御船美智子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
宮本みち子	放送大学教養学部

幹事

	氏名	所属
	青柳康夫	女子栄養大学栄養学部
	赤塚朋子	宇都宮大学教育学部
	新井映子	静岡大学教育学部
	今井悦子	聖徳大学人文学部
	柿野成美	(財) 消費者教育支援センター
	笠松千夏	味の素(株)
	川上梅	東京家政学院大学家政学部
副支部長	川嶋かほる	埼玉大学教育学部
	久保桂子	千葉大学教育学部
	雲田直子	東京家政大学家政学部
	重川純子	埼玉大学教育学部
	下坂智恵	大妻女子大学家政学部
	杉山久仁子	横浜国立大学教育人間科学部
	砂上史子	千葉大学教育学部
	都築和代	(独) 産業技術総合研究所
副支部長	戸田泰男	共立女子大学家政学部
	早川文代	(独) 食品総合研究所
	増子富美	日本女子大学家政学部
	松本美鈴	青山学院女子短期大学家政学科
	森高初恵	昭和女子大学大学院生活機構研究科
	森光康次郎	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
	谷田貝麻美子	千葉大学教育学部
	山口庸子	共立女子短期大学

## 【第五号議案】平成20年度事業計画案の件

### 1. 総務関係

#### (1) 総会

##### 1.1) 通常総会（規約第11条（1））

平成20年4月19日（土）に埼玉大学において開催する。

#### (2) 役員会開催（規約第11条（3））

年6回の開催を予定している。

#### (3) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

### 2. 財務関係

平成19年度はホームページの管理費が赤字となったため、平成20年度のホームページの管理費を増額した。また、平成21年度の役員選挙の準備として、平成20年度は一般会計から選挙特別会計へ10万円の積み立てを行なった。単年度の予算編成について検討する。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

##### 1.1) 第11回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成21年3月に開催を予定している。

#### (2) 講習会（規約第4条（2））

##### 2.1) パソコン講習会

「Excelをもっと使いこなす-マクロについて知ろう-」

平成20年4月19日（土） 於埼玉大学

講師：栄揮情報システム株式会社 五十嵐一成

#### (3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

年3回の見学会と講演会を予定している。他組織との連携を深める。

### 4. 広報関係

家政学会関東支部ホームページの内容整備や記事の掲載・更新、メールニュース配信やアドレス登録呼びかけ等の広報活動を行う。

### 5. 若手の会の活動

年1回の講習会を予定している。内容は検討中である。その他若手の会幹事会、勉強会等も企画していく予定である。また、関連する他組織の若手の会等との連携を深めていく。

## 【第六号議案】平成20年度収支予算案の件

### 平成20年度関東支部収支予算（案）

#### 一般会計

##### 収入の部

単位：円

	予算案	前年度予算	差異	備考
本部交付金	1,152,000	1,162,000	-10,000	平成19年実収入 1,152,000円
利息	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
活動積立金取り崩し	250,000	250,000	0	HP特別会計より
	0	200,000	-200,000	平成19年度は選挙特別会計より
当期収入合計(a)	1,402,000	1,612,000	-210,000	
前期繰越収支差額	78,328	104,950	-26,622	
収入合計(b)	1,480,328	1,716,950	-236,622	

##### 支出の部

単位：円

	予算案	前年度予算	差異	備考
1. 管理費				
会議費	80,000	90,000	-10,000	
旅費・交通費	140,000	140,000	0	
通信・運搬費	20,000	30,000	-10,000	
消耗品費	15,000	25,000	-10,000	
人件費	5,000	10,000	-5,000	
印刷費	10,000	10,000	0	
小計	270,000	305,000	-35,000	
2. 事業費				
総会費	130,000	150,000	-20,000	
見学会・講習会	120,000	120,000	0	
研究発表会	340,000	350,000	-10,000	家政学関連卒論・修論発表会
若手の会	100,000	100,000	0	若手の会の活動費
HP維持管理費	360,000	250,000	110,000	平成19年度赤字のため増額
選挙費	100,000	300,000	-200,000	平成20年度選挙特別会計へ貯蓄
小計	1,150,000	1,270,000	-120,000	
3. その他				
予備費	60,328	141,950	-81,622	
小計	60,328	141,950	-81,622	

当期支出合計(c)	1,480,328	1,716,950	-236,622	
当期支出差額(a-c)	-78,328	-104,950	26,622	
次期繰越収支差額(b-c)	0	0	0	

## 特別会計

### 1. 特別会計全般

#### 収入の部

単位：円

	予算案	前年度予算	差異	備考
HP・若手の会等特別会計(a1)	551,446	800,437	-248,991	
選挙会計(a2)	300,552	400,048	-99,496	
一般会計より選挙会計へ(2a')	100,000	0	100,000	
記念行事基金(a3)	27,763	27,719	44	
利息	0	0	0	
当期収入合計(d)	979,761	1,228,204	-248,443	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計	979,761	1,228,204	-248,443	

#### 支出の部

単位：円

	予算案	前年度予算	差異	備考
一般会計へ	250,000	450,000	-200,000	
当期支出合計(c)	250,000	450,000	-200,000	
当期収支差額(d-c)	729,761	778,204	-48,443	
次期繰越収支差額	729,761	778,204	-48,443	

### 2. HP・若手の会等特別会計

単位：円

	予算案	前年度予算	差異	備考
一般会計へ	250,000	250,000	0	
当期支出合計(c1)	250,000	250,000	0	
当期収支差額(a1-c1)	301,446	550,437	-248,991	
次期繰越収支差額	301,446	550,437	-248,991	

### 3. 選挙特別会計

単位:円

	予算案	前年度予算	差異	備考
一般会計へ	0	200,000	-200,000	
当期支出合計(c2)	0	200,000	-200,000	
当期収支差額(a2-c2)	400,552	200,048	200,504	
次期繰越収支差額	400,552	200,048	200,504	

### 4. 記念行事基金特別会計

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
記念行事基金特別会計	0	0	0	
当期支出合計(c3)	0	0	0	
当期収支差額(a3-c3)	27,763	27,719	44	
次期繰越収支差額	27,763	27,719	44	